

各 位

会 社 名 株 式 会 社 大 和 総 研

代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 望 月 篤

## 大和総研、KDDI のデータ管理システム刷新に向け AI マイグレーションの取り組みを開始

～ 生成 AI を活用したマイグレーションツール『Smartrans』  
によるレガシー資産のモダナイズ ～

株式会社大和総研（代表取締役社長：望月 篤、本社：東京都江東区、以下「当社」）は、このたび、生成 AI を活用したレガシー資産のマイグレーションツール「Smartrans（※1）」を用い、KDDI 株式会社（代表取締役社長 CEO：松田 浩路、本社：東京都港区、以下「KDDI」）の大量データを取り扱うシステムにおいて、AI を活用したマイグレーション開発を開始しました。

従来のレガシーシステム移行では、開発や検証に多くの工数を要します。Smartrans はコード変換・最適化・検証を AI が一貫して自動化し、“サンプリングによるテスト”ではなく、“全件を対象とした突合検証”を目指すことで、高精度な品質確認を実現します。さらに、Smartrans は多様なレガシー言語で構築された既存アプリケーションを LLM（大規模言語モデル）が解釈し、最新のデータ処理・アプリケーション基盤に適したモダンアーキテクチャで動作するコードへ書き換えることで、言語変換とモダナイズを同時に実現します。

今回の KDDI のデータ管理システムにおける AI マイグレーションでは、Smartrans を活用し、既存バッチ資産のモダンアーキテクチャ化に向けた開発を進めています。さらに今後は、生成 AI の技術進展に沿って、最新 LLM の適用により AI マイグレーションの最適化を図ります。

また、当社は、KDDI が公表している Gemini on Google Distributed Cloud（※2）を活用した AI データセンター基盤との連携についても取り組みを進めており、今後、より効率的で柔軟なシステムモダナイズを支援していきます。

（※1）2025年6月23日プレスリリース

大和総研、自律検証型 AI マイグレーションを実用化

<https://www.dir.co.jp/release/2025/2025062301.html>

2026年1月29日プレスリリース

大和総研の自律検証型 AI マイグレーションツール「Smartrans」が AWS ファンデーションアルテクニカルレビュー for Service Offerings の認定を取得

<https://www.dir.co.jp/release/2026/2026012901.html>

（※2）Gemini および Google Distributed Cloud は、Google LLC の商標です。

以 上